

【記載例】

農地転用計画書

(事業計画書)

1 転用者（申請者）の住所・氏名

氏名	年齢	住所
大畑 太郎	45	むつ市大字〇〇〇字〇〇××番地

2 継続転用の有無 なし あり (あり場合は、下の欄へ記入すること)

第1期工事 年 月 日から着工し、年 月 日まで

その施設の面積 m²で転用の面積 m²

第2期工事 年 月 日から着工し、年 月 日まで

その施設の面積 m²で転用の面積 m²

3 転用の目的に係る資金の総額 (単位：万円)

土地購入費	建物及び施設の建築費	土地造成費	その他の経費	総額
500	2,400	100		3,000

4 転用の目的に係る事業及び概況

建築物 (工作物の名称)	建物の 総棟数 棟	建築面積 (工作物の面積) m ²	建築費用 万円	資金調達		備考 借入金の内訳(借入先)
				イ 自己	ロ 借入	
住宅	1	450.00	2,400	イ 自己	2,500	〇〇銀行〇〇支店
				ロ 借入	500	
				イ 自己		
				ロ 借入		
				イ 自己		
				ロ 借入		

5 土地造成費及び造成費見積りの内訳

(1) 土砂をもって盛土して1 m²あたり費用 円で合計 円

(2) 現在地を整理するだけでその経費の合計 100,000 円

(3) その他の方法及び経費 () 円

6 転用後利用する一般道路施設の有無

(1) 転用地までの幅員 4.00 メートル以上の道路がある
これは、 国道、 県道、 市道、 私道、 農道 である

(2) (1)の道路はないが、施設工事中(背は転用許可であるか、ある場合は許可年月日)
(年 月 日許可)

(3) 下水路(汚水及び廃水)の施設はどうか、その内容
合併浄化槽で浄化後、浸透柵で処理

7 転用の時期

工事着手は 令和〇〇年〇〇月〇〇日 頃

工事完成は 令和〇〇年〇〇月〇〇日 頃

一般操業(利用)は 令和 年 月 日 頃

完全操業(利用)は 令和 年 月 日 頃までに

8 転用後の事業内容と予想収益

事業名	1. 事業の明細	
	住宅2階建て	
住宅新築工事	2. 年間総所得	5. 4の年間経費
	万円	万円
	3. 操業経費	6. 予想純益
	万円	万円
4. 雇用人数	7. その他	人

9 転用すべき土地の立地状況(付近の状況を具体的に)

市役所から北に〇〇.〇km、〇〇小学校から西に〇〇m、国道〇〇〇号から西に〇〇〇m入った
周りが住宅街に位置している

10 転用する土地を選定した理由(交通、事業目的の発展との関連状況、環境等につき具体的に)

申請地は国道〇〇〇号かに近く、市道ではあるが交通量も多く、中心街にも近い土地であるため

11 申請の事由の詳細(転用しなければならない事由と拡張移転、借地解消等の場合は既設のものをどうするか等を具体的に)

申請者はアパートに住んでいるが、アパートは古く生活がしがたい。また、駐車所がなく苦慮している。
両親が高齢で実家の近くに住みたい希望があり、周辺を探したが土地がなく、親からの土地の贈与を受け、申請地の選定に及んだ。

12 申請土地を転用することにより近隣の農作物(又は人畜、公衆衛生上)に被害を及ぼすことがないか、あると予想される場合は、その防除施設の内容(具体的に)

周辺に農地はほとんど存在しない。
汚水、雑排水は合併浄化槽で洗浄後、浸透柵で処理するとともに雨水も浸透柵を使い、外部に流出しない計画でいる